

四国中央スポーツだより

第12号

平成29年12月1日



「第4回 しこちゅ〜スポーツフォトコンテスト2017」大賞作品
撮影者：尾藤 英樹 さん

CONTENTS

P2・P3
：第4回 スポーツフォトコンテスト結果発表！

P4・P5・P6
：えひめ団体に参加して

P7：加盟団体の紹介
◎登山・ハイキング協会 ◎卓球協会

P8：H29年度スポーツイベント



四国中央市マスコットキャラクター
「しこちゅ〜」
〒770-0001 四国中央市本町2-1-1

■伊予三島運動公園体育館
TEL (0896) 28-6071 FAX28-6105

■川之江体育館
TEL (0896) 28-6255 FAX28-6193

■発行／公益財団法人四国中央市体育協会
■編集／広報委員会

第4回しこちゅ～スポーツフォトコンテスト2017結果発表!

■大賞「熱い思いは男女同等!」※表紙 撮影者：尾藤 英樹さん



数ある作品の中から大賞に選んでいただきありがとうございます。

この写真は息子が小学生時代に所属していたジュニアチームの、少年サッカー選手権東予地区予選の時のものです。この年代は体格も技術も男女同等で、お互いの意地がぶつかり合った瞬間は一人前のアスリートそのもの。その表情にハッとさせられます。

サッカーにかかわらずスポーツをする子どもさんをお持ちの方は、できるだけ練習や試合に足を運ばれることをお勧めします。家庭では見せることのない我が子の表情に出会うかもしれませんよ。

事務局コメント
「性別の関係はなく、サッカーボールを追いかけるアスリートたち。気迫が伝わってくる一枚です。」



■しこちゅ～体協賞 「判定」 撮影者：梅田 大雅さん



一生懸命試合で闘う教え子を撮影しました。相手を投げた後にうつ伏せに逃げられてしまいますが、技のポイントの判定を審判に求める一コマです。この大会では無事に優勝を果たしました。これからもより上を目指して頑張ってもらいたいです。

事務局コメント
「梅田さんの思いもその子の表情でわかるような一枚ですね。教え子がどんどん強くなっていくのは、嬉しいことだと感じます。」



■入選



「ゴール!!」 撮影者：寺尾 太一さん

■入選



「みぎゃんも応援」 撮影者：白川 伸子さん



■入選



「しこちゅ～のバスケットマン」
撮影者：武村 真成さん



「キンボール」 撮影者：武村 ちあきさん



「オムニキン！」 撮影者：武村 ちあきさん



「歡喜(かんき)」 撮影者：佐伯 登さん



「息をのむ戦い」 撮影者：白川 伸子さん



「ライバル」
撮影者：真木 隆司さん



「繋ぐ」
撮影者：真木 隆司さん

「オムニキン」とは…
「すべての人が楽しめる
スポーツ」という思い
が込められたかけ声



「決めてやる～!!」
撮影者：宇田 映さん



「入れ～!!」
撮影者：宇田 映さん



「ゴールが見えた!!」
撮影者：宇田 映さん

たくさんの素晴らしい作品をご応募いただきありがとうございます。
次年度も身近なスポーツシーンや、心に残ったスポーツシーンなど、見る人が元気になるよ
うな写真をお待ちしております。

第5回しこちゅ～フォトコンテスト2018開催予定です！お気軽にご応募ください。
詳しくは、体育協会ホームページ、市内体育施設のポスター及び募集要項をご覧ください。

えひめ国体 様々な形で支えてくださった皆さん

守屋 辰子さん (スポーツ推進委員・ボランティア・IDチェック)



全国の方がこの四国中央市に来るということだったけれど、はじめはそんなに実感がなく、大変ではないかな、そんなに来ないかなと思っていました。でも実際に、北は北海道から南は沖縄までの方が来られていて、人がたくさん！この四国中央市も皆の話題になってくれるかな～と思いました。京都のご夫妻がお孫さんの応援に来られていて、おもてなしをする機会があり、「四国中央市の方は優しいですね。ありがとう、楽しかった、最高だったよ～」と言ってくれたことがとても嬉しかったです。楽しくボランティアできました！！

中村 康輝くん

(三島南中学校・ラグビー競技補助員)



競技補助員をさせていただいて、他県のトップ選手のプレーを間近に見ることができて、とても刺激になりました。ふるまいや声の出し方などお手本になることがたくさんあったり、プレーも凄くて自分の今後の競技にも役立ついい経験になりました。

岸 賢司朗くん (三島高校・ラグビー競技補助員)



初めて行うボランティアで大変だったけれど、自分たちがこのえひめ国体を支えているんだと思うと、気を引きしめてやりきることができました。トップレベルの試合を見ていると、やはり凄いプレーがたくさんあって、自分たちのチームが強くなるための勉強もできました。他県の選手とも話ができ、刺激的な4日間でした。

森實 紗恵さん

(三島高校・フェンシング競技補助員)



地元開催での国体という大きな大会に学生ボランティアという形で参加させていただいたことを嬉しく思いました。慣れない事でしたが、選手の方々が気持ちよく試合に臨めるよう力を尽くすことができました。

大西 国隆さん (ボランティア環境美化)



ゴミの収集、トイレ掃除、プランターの花の水やりが主な役割でした。ゴミの収集をしていて、参加者や観客の方のマナーが良く、分別をしっかりとってくれており、ゴミ箱以外の場所に落ちているゴミを見かけませんでしたので、とても助かりました。ボランティアしながら初めてフェンシングも見させていただいたのですが、一瞬で決着がつく面白い競技でした。今回は娘が表彰介添えの補助員で参加したので、親子でえひめ国体に参加し、いい記念にもなりました。

近藤 節子さん

(ふるまい・四国中央地区更生保護女性会)



霧の森大福、えびちくわ、モナカ、いもたぎのふるまいをしました。500食が30分かつらなくなり大盛況でした。北海道、宮城、新潟など遠方からもたくさん来られていて、こちらから「頑張ってね～」と、この四国中央市に来てくれてありがとうという気持ちも込めて、エールを送りました。元気な女性ばかりの団体なので、会場を明るくできたと思います。

星川美保子さん・近藤 友紀さん (JR三島駅総合案内所)



64年ぶり単独開催の「えひめ国体」、長年続けてきたカローリングのデモスポに2日間参加。社会福祉協議会からのお話で「やってみようかな～」と思いこのボランティアに参加。小さくてかわいい子がかんばっている空手の型の演技を見学し、いろいろな形で「えひめ国体」を感じることができました。

高橋 賢生くん (土居高校・空手道競技補助員)



国体のボランティアを通して、競機応変に対応することが大事だと感じました。また選手の気迫あふれた姿を見て、私も頑張ろうと励まされました。人生に一度できるか分からない貴重な体験をさせていただくことができ、とても嬉しく思います。

無料ドリンク提供
(空手道)



「次、試合、2回戦よね。」と選手に声をかけるボランティアスタッフ。試合前の和やかな雰囲気です。

駅の書道



改札を出ると三島高校書道部の作品がお出迎えしていました。

川之江高校3年生 (空手道競技補助員)



私は、国体ボランティアで多くのことを見ることができました。選手の皆さんの真剣な姿はすごく迫力がありました。私も驚いたてられた気がします。何かに一生懸命打ち込もうと思いました。また、それだけではなく、愛媛の特産物販売による経済的な流れについても学ぶことができました。地元の特産物を紹介し、地域の活性化を図る様子でした。今回のボランティア参加により、何か変わった気がするので良かったです。

えひめ国体 運営にたずさわった方々

綱引 綱引協会 齊藤 照弘さん

綱引は、公開競技としてアリーナ土居で開催しました。会場は、日頃から練習しているので、本当の意味での地元開催でした。今大会は運営、準備の実行委員と両面から参加しました。特に準備に関しては、綱引が国体の公開競技としての開催回数が少なかったため、準備に関するノウハウに乏しく、大変苦労いたしました。たくさんの方の協力と支えのおかげで、2日間の日程を無事に終えることができました。自分にとって、とても貴重な経験を積むことができました。また、大会当日は、観客席が満席になる程、多くの方が会場へ足を運んでくれたことが非常に嬉しかったです。



エアロビ エアロビクス協会 三宅 美紀さん

エアロビクス協会は、「エアロビックスを四国中央市から」をスローガンに国体に向けてスタートしました。市内外の人に参加を呼びかけデモンストレーションスポーツエアロビックス大会「四国エアロビクス祭」を開催し、本大会に向けて試行錯誤しながら準備してきました。私もがおダンスコンテストをはじめ、他県への大会・全国大会にも出場し、協会の協力で、市内ではキャラバン隊等のイベント・ボランティアにも参加。民泊受け入れも家族にとって貴重な体験となりました。国体に感謝!! 誰でもいつからでもOK リズムにあわせて エアロビックス 楽しみましょう!!



フェンシング フェンシング協会 福田 篤重さん

お陰さまでえひめ国体フェンシング競技を無事に終えることができました。これまでの大会準備や大会本番の運営に際しご指導ご尽力くださった皆様。全国のフェンサー達を温かく受け入れお世話してくださった皆様。会場にて「がんばれー!」と声援を送ってくださいました皆様。力の限り戦ってくれた選手のみみんな。最後にフェンシング協会を支えてくださいました皆様へ。ただただ感謝です。本当にありがとうございました。



ラグビー ラグビー協会 藤田 恭二さん

愛媛国体開催内定を受け、10数年にわたる誘致・準備活動を経て「愛媛つなぐえひめ国体」ラグビーフットボール競技会少年男子の部開催を迎えました。大会では、全国高校ラグビーの強豪校や、地元三島高校からも選抜された愛媛代表選手が出場し、高校トップ選手のプレーを観戦することができました。また、会場となったスカイフィールド富郷につきましても素晴らしい施設であるとの評価をたくさんの方々から頂きました。競技運営が大きく滞ることなく実施できましたことに対し、すべての関係者、応援いただいた市民の皆様へ感謝申し上げます。当市ラグビー協会としましてもこの素晴らしい経験をさらに活かし、今後も当地域のラグビーの発展につなげてまいります。



空手道 空手道協会 白川 かずこさん

国体の思い出は平成元年に、監督、選手として出場し、今回は役員として参加することになり、生きているうちに地元で一度あるか無いかの大イベントでした。前日にはリハーサルを終え、改善点を話し合って態勢を整えて本番を迎えました。運営、進行では(川之江高校生・土居高校生・市職員・スポーツ推進委員・県連)のチームワークが最高で、3日間通じて選手は集中を切らさず試合を終わることができました。愛媛県選手団は、【絆・継続は力なり】の精神で一致団結し試合に臨み総合優勝することが出来ました。全てがパーフェクトでありGoodGoodです。国体に関わったすべての方々に感謝です。ありがとうございました。



軟式野球 軟式野球協会 井原 周二さん

前日までの大雨で開催が心配された軟式野球競技ですが、10月6日当日は小雨の中での試合開始でした。審判員達は最高の試合判定をめざし、努力の成果を全員で発揮しました。グラウンド整備にあたった川之江南中、北中の野球部員は、顧問や監督などの厳しい指導のもと、本番では出場選手より、お礼と拍手を戴きました。放送員もまた、選手、応援、観客に響く放送をしてくれました。川之江地区小学校の子供たちの大声援で、会場は最高に盛り上がり、この大会が大成功で終わることが出来ました。軟式野球競技会に携わった皆さん、温かいご協力ありがとうございました。



競技会場周辺での歓迎おもてなし

日本全国からの来場者を歓迎するため、競技会場周辺を花やのぼり旗で装飾しました。花は土居高校で種から苗まで育苗したあと、市内全保育園と中学校で栽培してくれました。

市内の全小学校で応援メッセージを書いたのぼり旗を含め、各会場周辺に約200本設置しました。また、三島・川之江インターチェンジから競技会場までの主要道路である11号バイパスを中心に1200本ののぼり旗を設置し、開催ムードを盛り上げました。



スカイフィールド富郷



浜公園川之江球場



伊予三島運動公園体育館東側 (JA広場前)

大会関係者へのおもてなし(記念品)

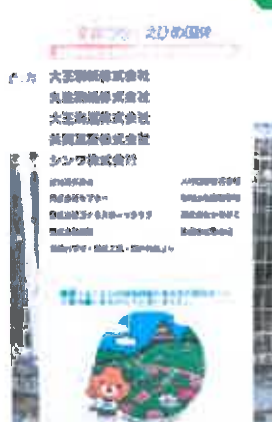


全国から参加した選手・監督や大会関係者に四国中央市の観光情報を掲載したパンフレット、ボックスティッシュなどの紙製品、ボランティアさんによる手作りの「水引の箸飾り」、「水引ストラップ」など、四国中央市の特産品を中心とした記念品を配布しました。



大会準備から運営までの企業からの支援(企業協賛)

大会までの残り日数が表示されるカウントダウンボードやスタッフが着用した識別ジャンパー、準備運営用の車両、記念品を入れる袋、飲料水、のぼり旗や看板など様々な協賛をいただき、大会開催までの準備から運営までを支援していただきました。



加盟団体の紹介

四国中央市体育協会には、市内計45の競技団体が加盟しています。各団体では日々、競技振興や市民のスポーツ振興のための様々な活動を行っています。今回は、その中の2団体を紹介します。

登山・ハイキング協会

●協会の紹介

大自然の中で山を登り、野を歩き、垂壁を登り、旅をして、心身を遊ばせ、和気あいあいと健康を育んでいます。

●こんなことやっています！

- 月例ハイキング（月1回）
- 市民登山大会（年1回4月初旬～5月に市境の山々）
- 市民スポーツ祭「市民ハイキング大会」（10月の体育の日、近県の名所と山へ）
- スポーツアドベンチャーにてスポーツクライミングを少年対象に実施（毎年11月）
- 安全登山指導



●協会の自慢

野次馬心満点に、旅をします。海外へも!! 山を、野を、花々を、空を、樹々を、古道を、坂道を、峠を…。何でも見てやろう、観てみよう、撮ってやろう、やってやろうの心で、大自然の森羅万象を求めてひたすらさ迷い歩きます。（※迷子にはなりません…笑!）山男、山乙女が指導者ですので楽しく仲間づくりできますよ!! 山と旅を楽しみ、友と語り、健康で元気な人生づくりのお手伝いをいたします! 各行事への中高年者のご参加を歓迎いたしております。

●お問合せ

●四国中央市三島中央3丁目12-25

「登山ハイキング協会」代表

重松 文剛

0990-7622-3515

卓球協会

●協会の紹介

当協会は平成16年度の市町村合併を機に川之江卓球協会、伊予三島卓球協会、土居町卓球協会が合併して



四国中央市卓球協会を発足しました。現在、一般8チーム、高校3校、中学7校の総勢350名のメンバーが加入しています。

●こんなことやっています！

小学生から大人まで、全国大会出場を目指すチームや、健康維持、ダイエット等を目的としたチームまで幅広い年齢層の方がチームごとに市内の体育館で練習日を決めて活動しています。また、各チーム



間の交流もあり合同で練習もしています。中学生から卓球を始める子供が多いので、夏の市内大会開催時には初心者から中級者向けの講習会を毎年開催しています。



●協会の自慢

県大会・四国大会で好成績を残すチームや全日本選手権・全日本社会人選手権などの全国大会に参加する人もおり、市内中学校から県内外の卓球強豪校に進学する人もいます。

●PR

卓球は性別や年齢を問わず長く楽しむことができる生涯スポーツで、大会も多くレベルに合わせた大会に参加することができますので気軽に楽しんでみませんか。

●お問合せ

四国中央市卓球協会

※体育館にてお取次いたします。



スポーツ少年団

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| ●軟式野球 | 14チーム | ●ミニバスケット | 12チーム |
| ●剣道 | 4チーム | ●サッカー | 2チーム |
| ●バレーボール | 10チーム | ●ソフトボール | 1チーム |

元気いっぱいに活動中!一緒に汗を流しませんか?詳しくは体協HPをご覧ください!

<http://sports.shikokuchuo.or.jp/>

冬季スポーツイベント

2017~2018

第14回四国中央市駅伝競走大会

平成29年12月3日(日) 浜公園発着
部門…一般男女、中学生、PTA男女



「昨年は103チームの参加!」

第13回四国中央市綱引大会

平成29年12月17日(日) アリーナ土居
部門…一般男女混合の部、小学生男女の部
地区対抗の部



「えひめ国体の熱気を再び…!」

第31回新春やまじっこマラソン大会

平成30年1月14日(日)
土居ふるさと広場(関川河川敷)
部門…一般10キロ男女、5キロ男女、3キロ男女、
2キロジョギング



「前回過去最高の1,462人の申込数!」

第14回四国中央市小学生駅伝大会

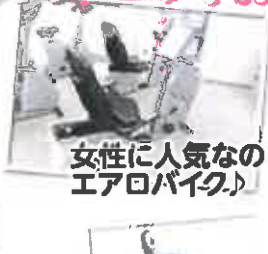
平成30年2月4日(日) 伊予三島運動公園内
部門…5・6年男女、3・4年男女他



「四国中央市で一番速いチームはどこだ!」

伊予三島運動公園体育館のトレーニングルームマシンが新しくなりました!

多くの方
ご利用を
お待ちしております!!



女性に人気なのは、
エアロバイク♪



男性に人気なのは
チェストプレス!!

二の腕の引き締め、
なんと!バストUPに効果大!?
女性も必見!
試してみる価値あり!!



40代女性職員Yの
お勤めはこちら。
アブドミナルクランチと
ロータリートーソー
ウエストのくびれ、腹筋に
ききます。

ご利用料金

1回150円、回数券(11
枚綴り1,500円)(川之江
体育館トレーニング
ルームも同料金)
※中学生以下は利用で
きません。

猫背や
肩こりに
お悩みのあなた!
ラットマシンが、
そんなあなたのお
悩みを解決
いたします。

